
2021年7月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社アクシージア

AXXZIA Inc.

証券コード：4936

2021年3月10日

目次

- ▶ 1. 業績ハイライト P. 2

- ▶ 2. 2021年7月期上半期のトピックス P. 11

- ▶ 3. 今後の取り組み P. 13

- ▶ 4. Appendix P. 15

1. 業績ハイライト

連結損益計算書（前年同期比）

- 売上高：2,628百万円（前年同期比+23.4%）
⇒ コロナ禍においても中国国内最大級のECプラットフォームを中心に売上が好調に推移。
- 営業利益：641百万円（前年同期比+1.3%）
⇒ 前年に引き続き中国本土において広告投資を強化。

■ 2021年7月期 第2四半期連結業績

（単位：百万円）

	2020/07 2Q累計(6M) (前年同期)※注	2021/07 2Q累計(6M)	前年同期 増減額	前年同期比 増減率	通期予想
売上高	2,130	2,628	+497	+23.4%	5,172
営業利益	633	641	+8	+1.3%	1,283
営業利益率	29.7%	24.4%	-	-5.3%	24.8%
経常利益	624	642	+17	+2.8%	1,252
親会社に帰属する 四半期(当期)純利益	418	395	-22	-5.3%	883
1株当たり純利益 (EPS)	18.34円	17.36円	-0.98円	-5.3%	36.59円

注：2020年7月期第2四半期は未監査の数値を使用

通期業績予想

- 対通期業績予想に対する進捗率は、売上高では50.8%、営業利益は50.0%

(単位：百万円)

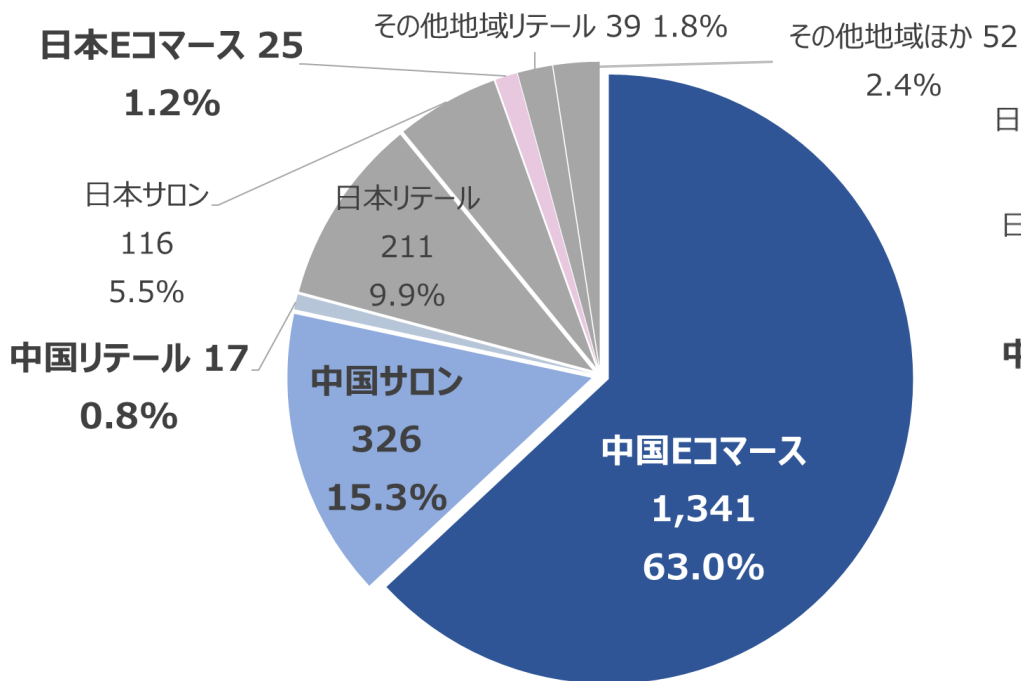
	2021年7月期			2021年07月期 2Q累計実績 (6M) 【B】	2021年7月期 対上期予算 予算実績差異 【B】-【A】	2021年7月期 対上期予算 予実差異増減率 【B】/【A】	対通期 業績予想 進捗率
	上期予算 【A】	下期予算	通期 業績予想				
売上高	2,355	2,816	5,172	2,628	+272	+11.6%	50.8%
営業利益	494	789	1,283	641	+146	+29.7%	50.0%
営業利益率	21.0%	28.0%	24.8%	24.4%	-	+3.4%	-
経常利益	491	761	1,252	642	+150	+30.6%	51.3%
親会社に帰属する 四半期(当期)純利益	326	556	883	395	+69	+21.2%	44.8%
1株当たり純利益 (EPS)	14.33	21.82	36.59	17.36	+3.03	-	47.5%

売上高（地域別・チャネル別 対前年増減要因）

- 中国においては、感染者数減少を受け、Eコマース市場を中心に回復傾向が続き、前年同期+661百万円
- 日本国内においては、コロナ禍における小売店の営業時間短縮、インバウンド需要の激減等の影響を受けるものの、Eコマースは順調に推移し、前年同期-159百万円

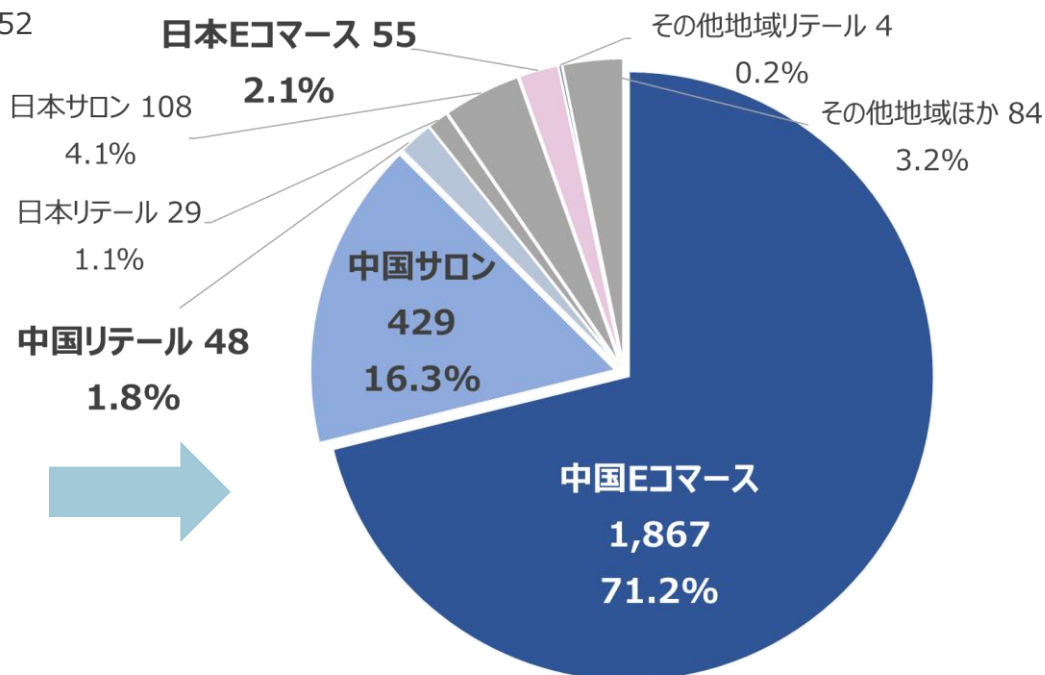
2020/7 2Q累計（6M）

（単位：百万円）



2021/7 2Q累計（6M）

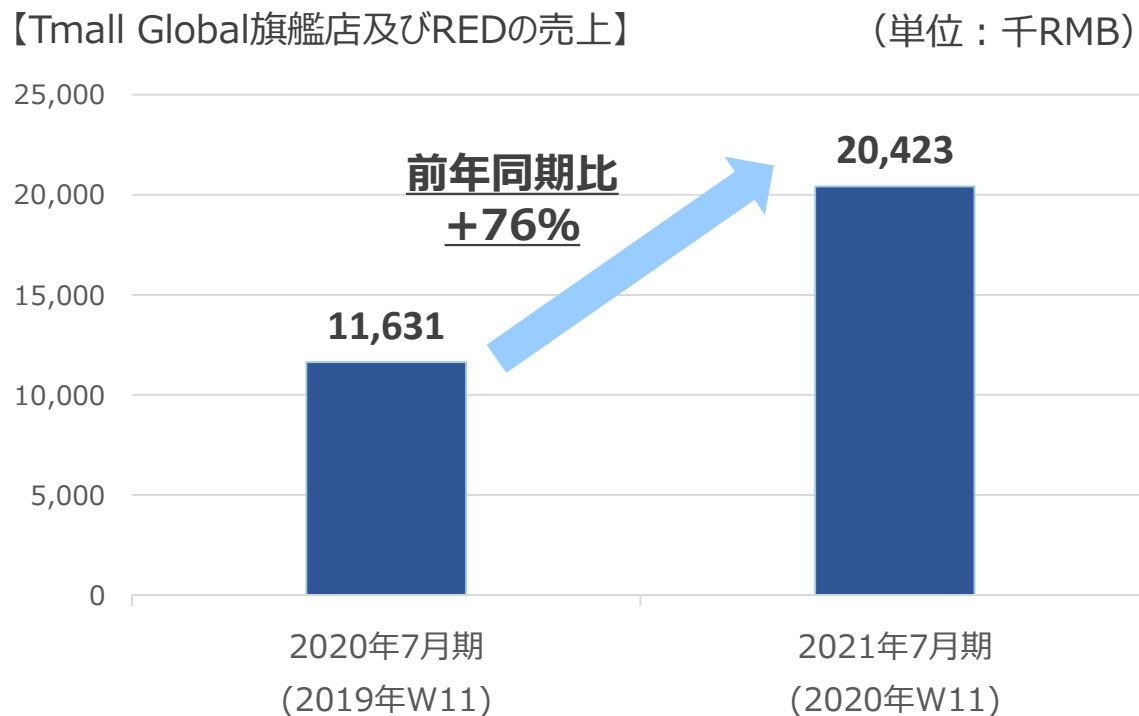
（単位：百万円）



注：2020年7月期第2四半期は未監査の数値を使用

W11（11月11日・独身の日）における当社の成果

- 中国の年間最大のショッピングイベント「W11」における当社の売上は、前年度同期比+76%
- W11のほか中国Eコマースでは、
 - ・ 3月8日の「国際女性デー(International Women's Day)」に合わせたアリババの「クイーンフェス(女王節)」
 - ・ 6月18日のW11と並ぶ618商戦 が開催される。



注：当社が出店をしている、Tmall Global(天猫国際)化粧品とサブ旗艦店両店及びRED（小紅書）における当社製品の売上より

連結損益計算書（売上原価及び販管費の内訳）

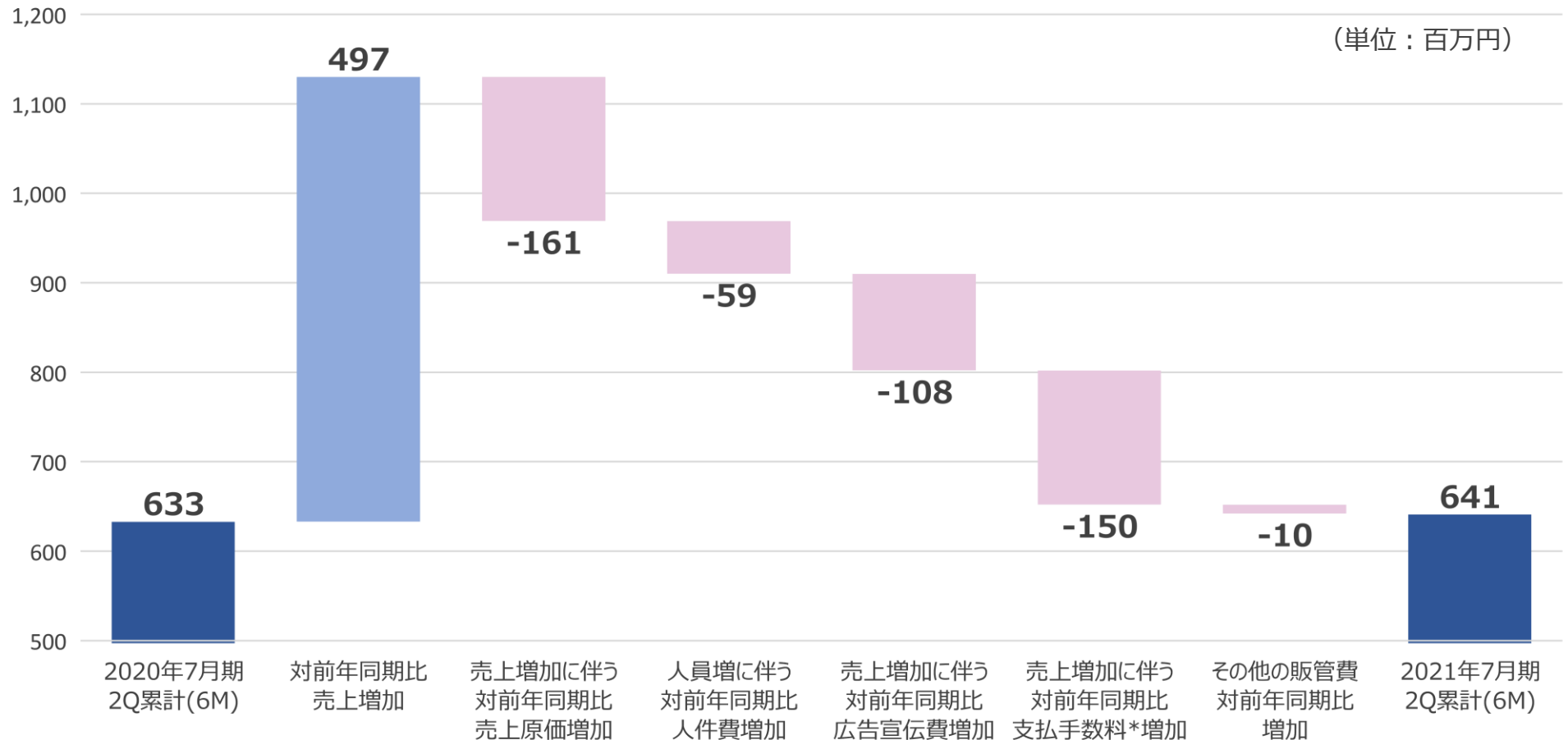
- 増収に伴う売上原価の増加により、売上原価は796百万円、原価率30.3%
- 広告宣伝費は、前年に引き続き、中国本土において広告投資を強化したことにより、318百万円（前年同期比+51.4%）
- 支払手数料は、売上に連動するECプラットフォーム利用料により、304百万円（前年度同期比+98.1%）
- 給与・賞与等の人件費は、業容拡大に伴う人員増により、333百万円（前年度同期比+21.6%）

（単位：百万円、%）

	2020/07 2Q累計(6M) (前年同期)※注		2021/07 2Q累計(6M)		前年同期	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率
売上原価	635	29.8%	796	30.3%	+161	+25.4%
販売費及び一般管理費	861	40.5%	1,190	45.3%	+328	+38.1%
広告宣伝費	210	9.9%	318	12.1%	+108	+51.4%
支払手数料	153	7.2%	304	11.6%	+150	+98.1%
人件費	274	12.9%	333	12.7%	+59	+21.6%
減価償却費	4	0.2%	9	0.3%	+5	+126.2%
研究開発費	5	0.2%	5	0.2%	0	+12.5%
その他	214	10.0%	218	8.3%	+4	+2.0%

注：2020年7月期第2四半期は未監査の数値を使用

連結損益計算書（営業利益 対前年増減要因）



*ECプラットフォーム利用料等

注：2020年7月期第2四半期は未監査の数値を使用

連結貸借対照表（対前期末増減）

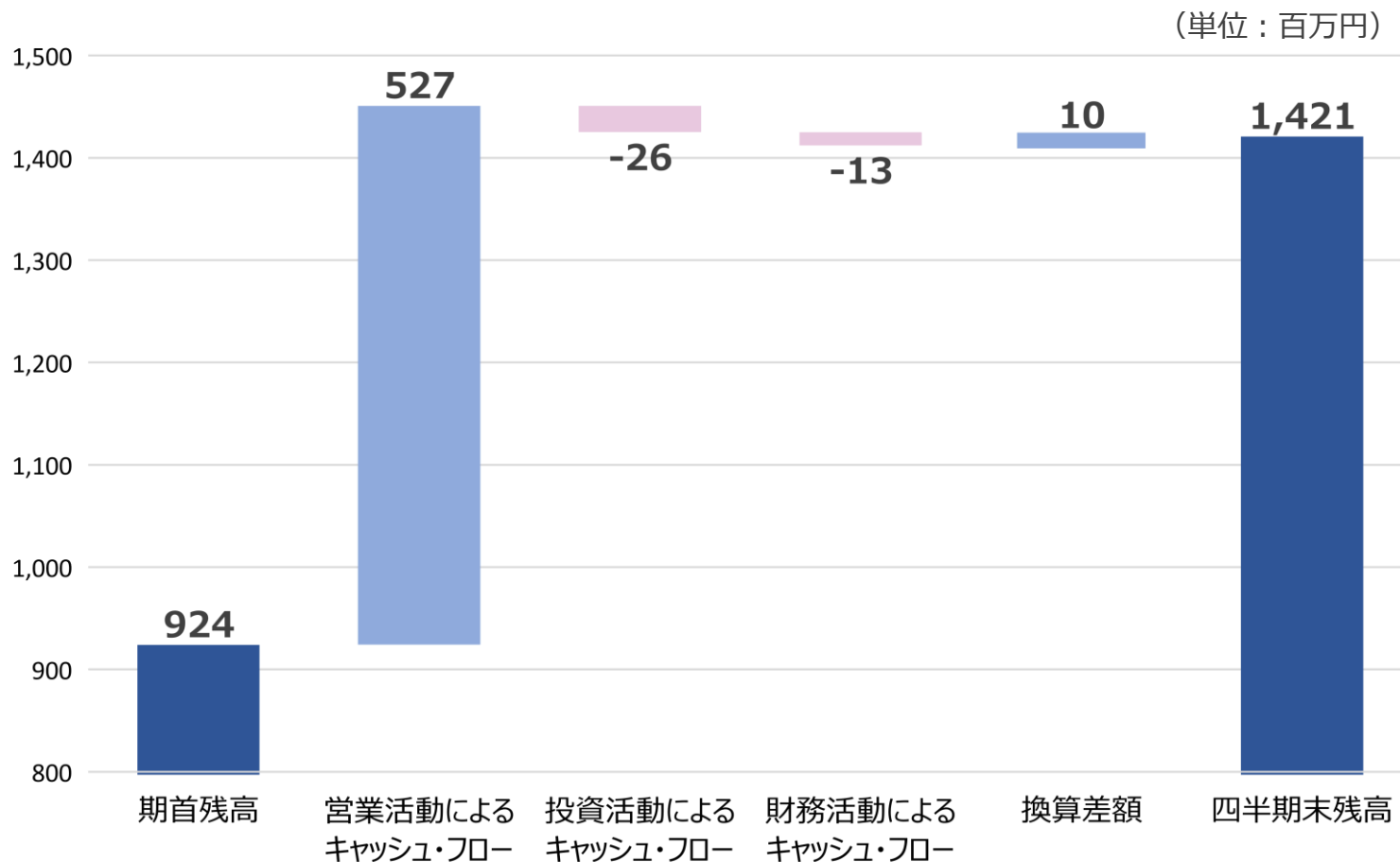
- 主な増加要因は、「現金及び預金」の増加+496百万円、「親会社に帰属する四半期純利益」の計上による純資産の増加+395百万円

(単位：百万円)

		2020年7月期末		2021年07月期 2Q末		対前期末増減
		金額	構成比	金額	構成比	金額
	流動資産	2,454	84.9%	2,939	85.6%	+484
	固定資産	436	15.1%	494	14.4%	+58
資産合計		2,891	100.0%	3,433	100.0%	+542
	流動負債	470	16.3%	593	17.3%	+122
	固定負債	156	5.4%	161	4.7%	+4
負債合計		627	21.7%	755	22.0%	+127
純資産合計		2,264	78.3%	2,678	78.0%	+414
負債・純資産合計		2,891	100.0%	3,433	100.0%	+542

連結キャッシュ・フロー計算書（対前年増減要因）

- 第2四半期までの主な増減要因は、税金等調整前四半期純利益642百万円、法人税等の支払額又は還付額-22百万円、無形固定資産の取得による支出-20百万円



2. 2021年7月期上半期のトピックス

2021年7月期上半期のトピックス

- 2021年7月期の上半期及び現在までに計8製品を販売開始しました。

2020年11月

「エイジーセオリー クレンジングオイル & エイジーセオリー ウォッシングフォーム」発売
サプリメント「ヴィーナスレシピ オリビット」発売



ヴィーナスレシピ オリビット

エイジーセオリー
クレンジングオイル

エイジーセオリー
ウォッシングフォーム

2020年12月

「アクシージア ビューティーアイズ エッセンスシート プレミアム」発売



エッセンスシート プレミアム



プライムセラム A1



プライムセラム C1

2021年1月

「アクシージア ビューティーフォース プライムセラム A1、プライムセラム C1」発売

2021年2月

「アクシージア ビューティーフォース リキッドルーセント 3D」発売
「エイジーセオリーAGドリンク 5th」発売



ビューティーフォース
リキッドルーセント 3D



エイジーセオリーAGドリンク 5th

3. 今後の取り組み

2021年7月期下半期の取り組み

- 2021年3月22日：当社初の直営店舗『AXXZIA GINZA SIX店』オープン。



GINZA SIX ショップデザインイメージ



GINZA SIX 外観



GINZA SIX 内観



- 2021年 3月 8日：「国際女性デー（International Women's Day）」に合わせたアリババの「クインフェス（女王節）」に参加。
- 2021年 6月18日：「京東の日」に合わせた、中国ECイベント「京東 618」に参加予定。
- その他、イベントに合わせて当社の参加を交渉中。

4. Appendix

会社概要

A X X Z I A

Creating things and experiences
that amaze people.

経営理念

アクシージア『AXXZIA』の『XX』は女性の染色体を表し、美の象徴を意味します。『AZIA』は『ASIA』を表す造語です。アクシージアは、アジアの女性がつもつ凛とした美しさに価値を見出し、外面のみならず内面の豊かさを追求していくことを使命としています。化粧品を通じて、『アジアの美』を日本から全世界に発信し、一人ひとりの輝きと品位のある生き方を応援します。

会社概要

設立 : 2011年12月21日
 資本金 : 21億987万5千円 (2021年 2月末現在)
 所在地 : 東京都新宿区西新宿 6 - 3 - 1
 新宿アイランド・ウイング 2階
 事業所 : 東京本社 東京本社第2オフィス
 大阪営業所 福岡営業所
 事業内容 : 化粧品の企画、製造、販売、卸
 公開市場 : 東証マザーズ (証券コード : 4936)

連結子会社

Xiaozi Cosmetic (Shanghai) Inc.
 AXXZIA (HongKong) International Limited

役員

代表取締役	段 卓
取締役副社長	天野 暁維
専務取締役	雑賀 俊行
取締役	武 君
取締役	吉田 雅弘
取締役	張 輝
取締役	福井 康人
社外取締役	荒川 雄二郎
監査役	宮島 正裕
社外監査役	清水 健次
社外監査役	奥田 都修

沿革

年 月	事 項
2011年12月	東京都新宿区西新宿一丁目にてオリエンティナ化粧品株式会社を設立。(資本金9百万円) 美容施設向け化粧品開発・製造に着手。
2012年11月	社名をオリエンティナ化粧品株式会社より株式会社アクシージアへ変更。
2013年 2月	資本金を10百万円に増資。
2013年 4月	東京都新宿区西新宿六丁目に本社を移転。
2013年 5月	化粧品製造販売業許可取得 許可番号 (13C0X11007) 化粧品製造業許可取得 許可番号 (13CZ200772)
2013年 9月	美容施設向けスキンケアブランド「ルシエル ドローブ」を上市。
2016年 5月	小売市場向け目もとケア・スキンケアブランド「ビューティー アイズ」を上市。
2016年 8月	小売市場向けサプリメントブランド「ヴィーナス レシピ」を上市。
2017年11月	大阪府大阪市中央区に大阪営業所を開設。
2018年 4月	Xiaozhi Cosmetic (Shanghai) Inc.を連結子会社 (100%) として設立。
2018年 5月	AXXZIA (HongKong) International Limitedを連結子会社 (100%) として設立。 資本金を38百万円に増資。
2018年10月	資本金を98百万円に増資。
2018年12月	静岡県駿東郡小山町「富士山麓フロンティアパーク小山」に工場建設用地を取得。
2019年 2月	中国大手ECプラットフォーム「RED(小紅書)」にアクシージア旗艦店を出店。
2019年 4月	中国大手ECプラットフォーム「Tmall Global(天猫国際)」にアクシージア旗艦店を出店。
2019年 5月	小売市場向けスキンケアブランド「エイジーセオリー」を上市。
2020年 8月	福岡県福岡市博多区に福岡営業所を開設。
2021年 2月	東京証券取引所マザーズ市場に上場

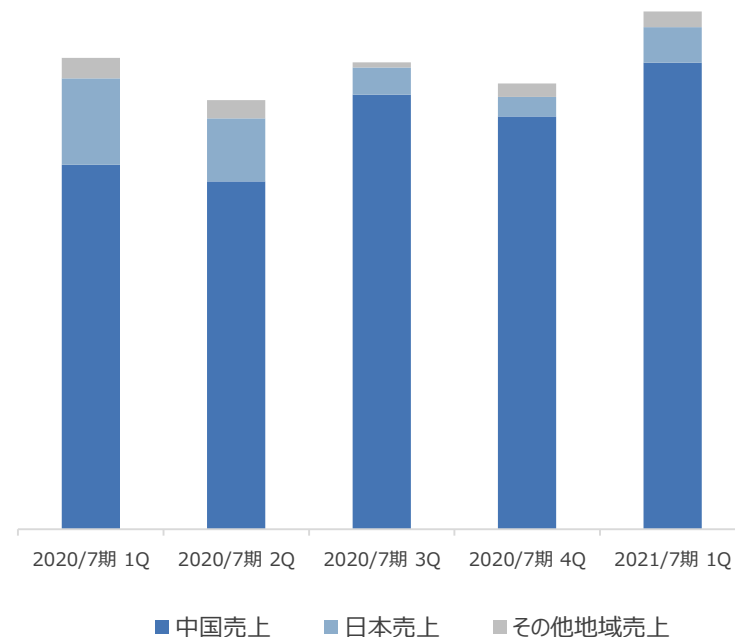
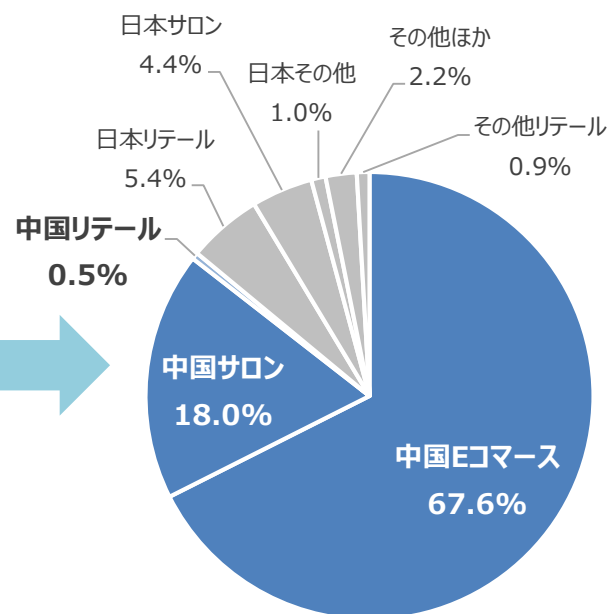
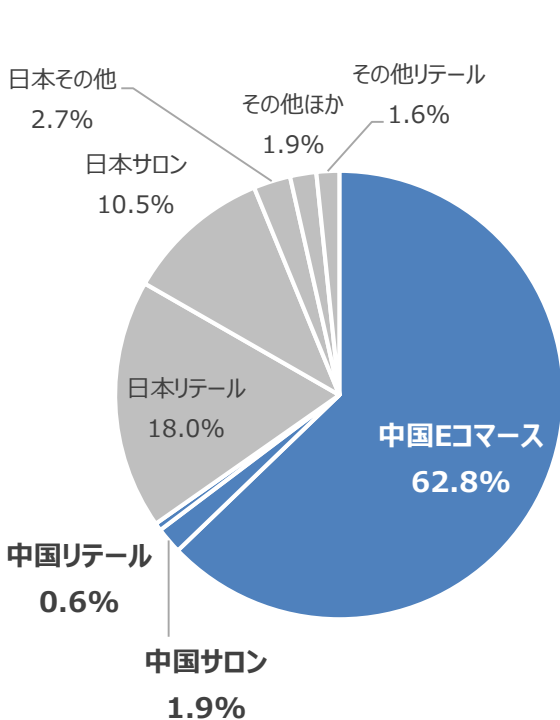
売上構成比（地域別・チャネル別）

- 当社では、消費の高度化、化粧人口の拡大などにより中国の化粧品市場は今後も大幅な成長が続くと予測。販売チャネル全体で中国需要を取り込むべく戦略を推進。
- 当社の売上の大半は中国向けであり、コロナの影響でさらに割合は高くなってきている（インバウンドの日本売上が減少し、その分が中国売上にシフトしているものと分析）
- 2020年7月期における地域別売上高構成比は、中国売上が約86%、日本売上が約11%

チャネル別連結売上構成（2019/7期）

チャネル別連結売上構成（2020/7期）

地域別連結売上構成（2020/7期～ 四半期別）



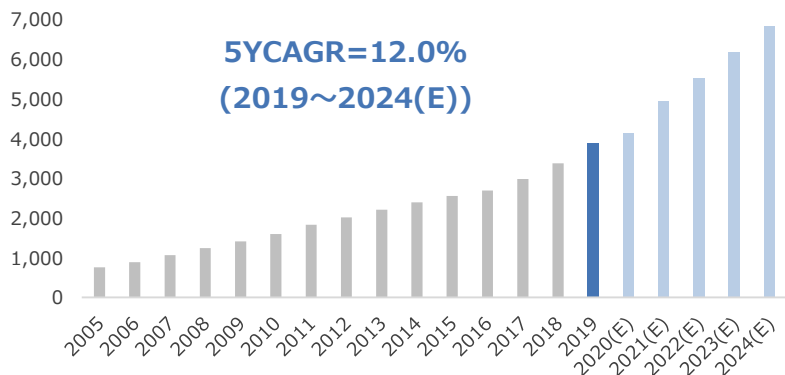
※最終的な納品先ベースで集計

当社をとりまく市場動向：当社のターゲットである中国市場は拡大中

■ 中国化粧品市場の多くを占めるスキンケア・サプリの市場規模は、経済成長に伴う所得水準の向上と、化粧品人口の増加を背景に大きく成長している

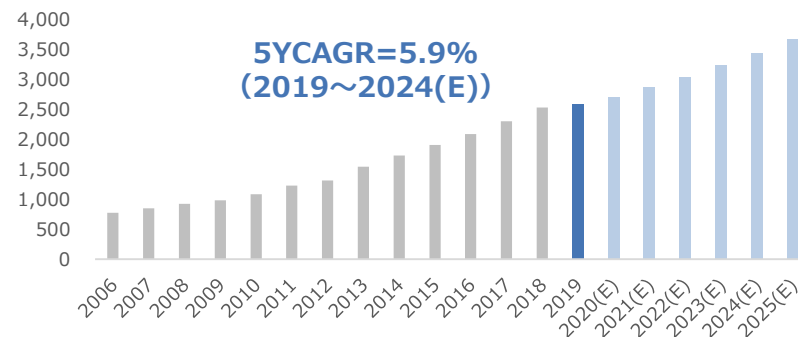
中国のスキンケア市場規模 3兆8,567億円（2019年小売額）

(単位：10億円)



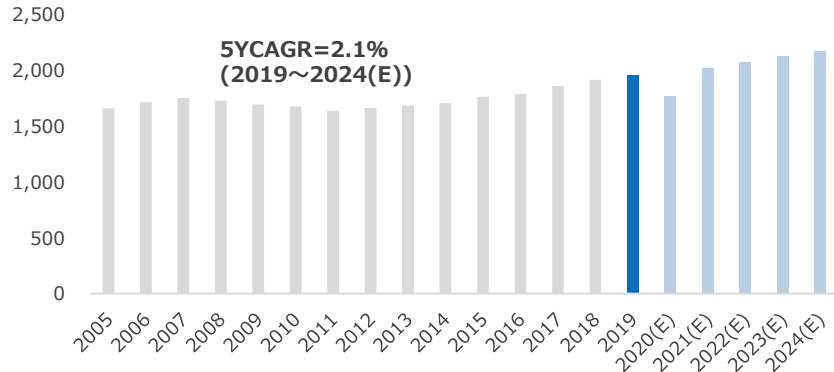
中国のサプリメント市場規模 2兆5,779億円（2019年小売額）

(単位：10億円)



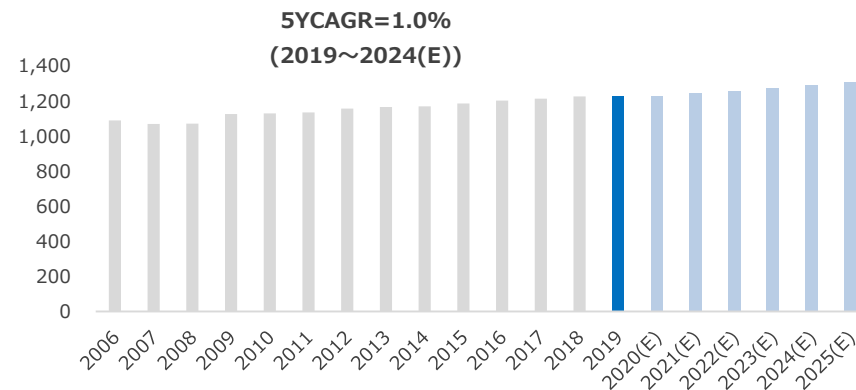
日本のスキンケア市場規模 1兆9,513億円（2019年小売額）

(単位：10億円)



日本のサプリメント市場規模 1兆2,249億円（2019年小売額）

(単位：10億円)



※ 2019年の年平均為替レート1円=0.063元を使用（なお、換算は小数点4位以下の数字も加味し換算しております）

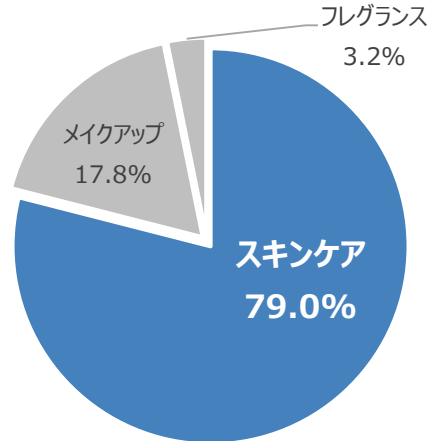
(出典：Euromonitor International Limited, Beauty and Personal Care 2020 edition, retail value RSP fixed 2019 exchange rates, current prices, data extracted on 30 November 2020)

(出典：Euromonitor International Limited, Consumer Health 2020 edition, retail value RSP, fixed 2019 exchange rates, current prices, data extracted on 30 November 2020)

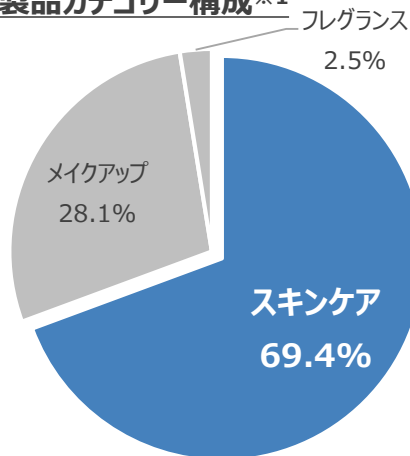
当社をとりまく市場動向：中国化粧品の製品カテゴリーとプレミアム市場

- 日本に比べて中国は化粧品市場に占めるスキンケアの割合が高く、約8割を占める
- また、中国スキンケア市場ではプレミアムセグメントの伸び率が高く、市場全体に占める割合も上昇傾向

中国化粧品の製品カテゴリー構成

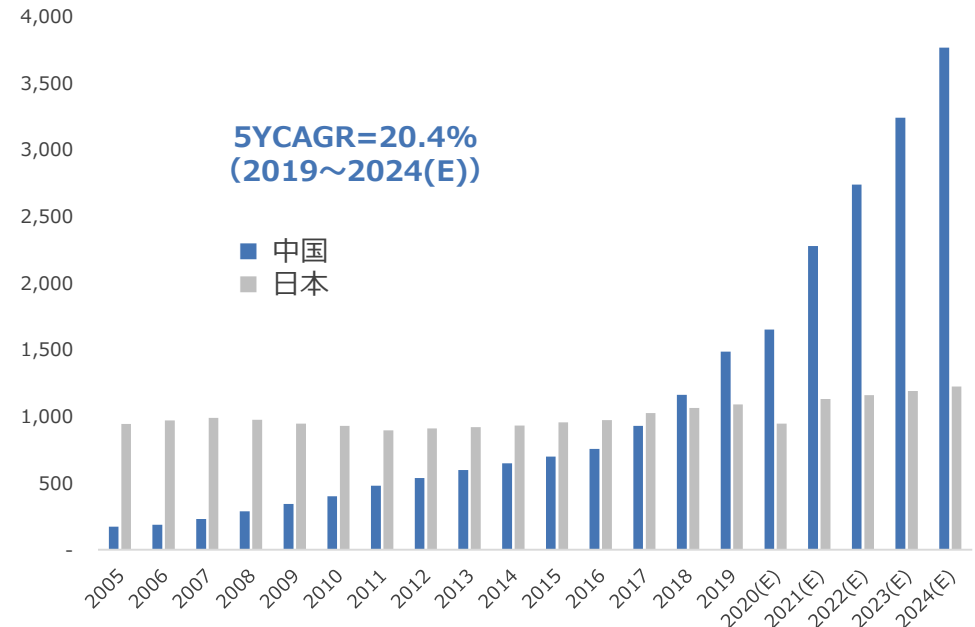


日本化粧品の製品カテゴリー構成※1



中国・日本のスキンケアプレミアム市場

(単位：10億円)



※ プレミアム = 高価格帯化粧品。マスではなく、美意識が高く美容にかかるコストを惜しまない顧客向けの上級ライン。百貨店や直営店など店舗を限定しプレミアムチャネル向けと位置付けるシリーズ

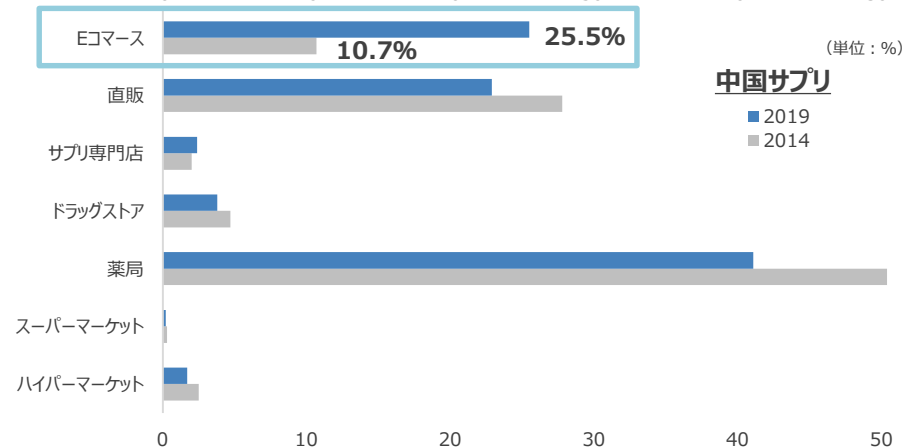
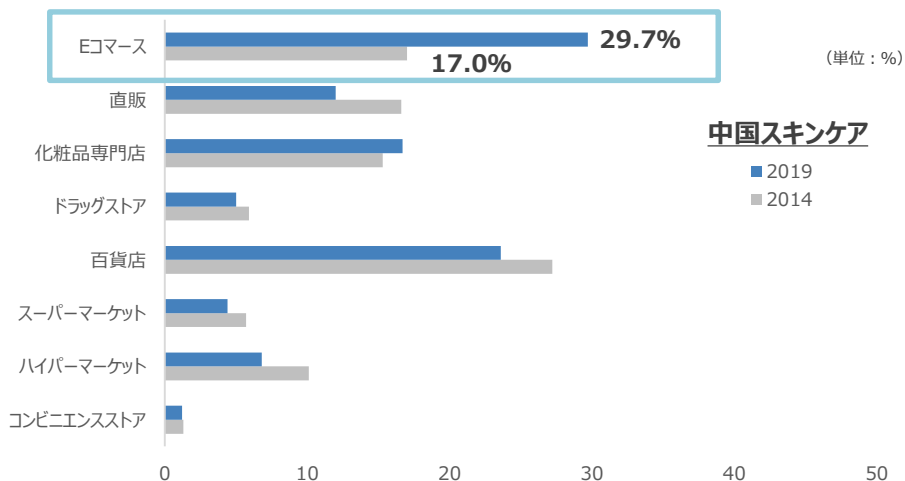
(出典：Euromonitor International Limited, Beauty and Personal Care 2020 edition, retail value RSP fixed 2019 exchange rates, current prices, data extracted on 30 November 2020)

※ 2019年の年平均為替レート1円=0.063円を使用 (なお、換算は小数点4位以下の数字も加味し換算しております)

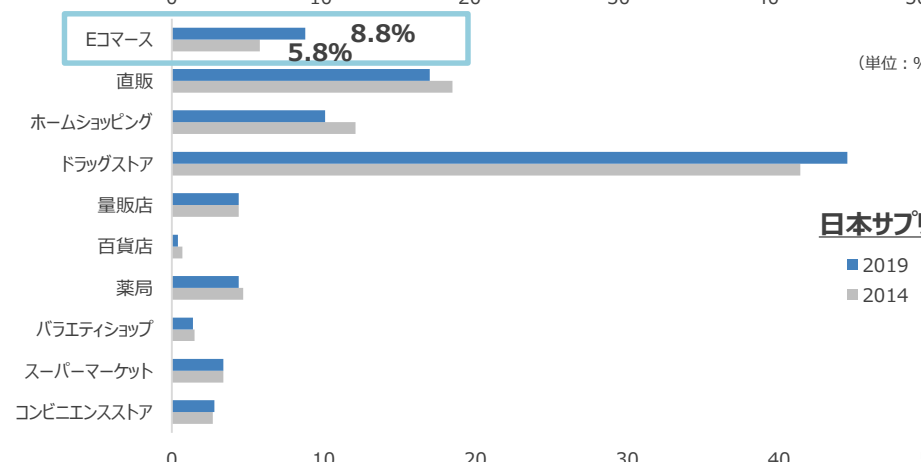
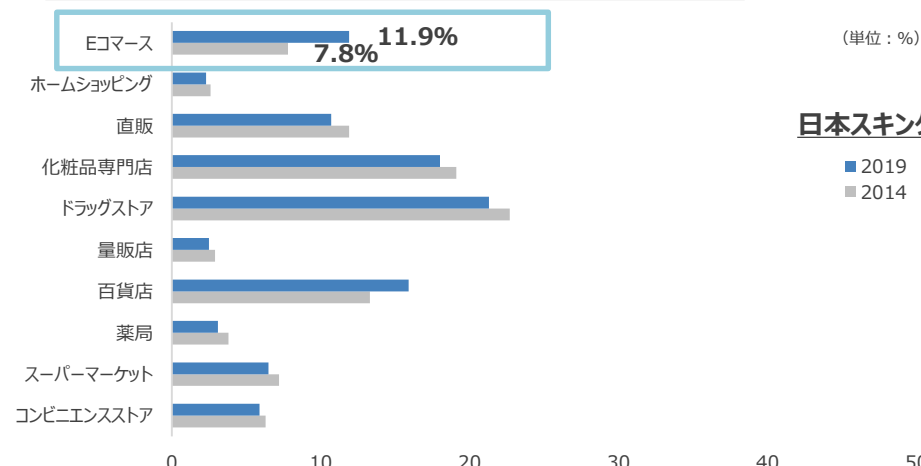
当社をとりまく市場動向：中国スキンケア・サブリ市場の流通チャネル

■ 中国スキンケアの流通チャネルにおいて、Eコマースは5年で17.0%から29.7%となっており（サブリは5年で10.7%から25.5%）、ドラッグストアが主である日本と異なりEコマースによる購入が一般化している

中国のスキンケア・サブリ市場の主な流通チャネル構成



日本のスキンケア・サブリ市場の主な流通チャネル構成



(出典：Euromonitor International Limited, Beauty and Personal Care 2020 edition, retail value RSP fixed 2019 exchange rates, current prices, data extracted on 30 November 2020)
 (出典：Euromonitor International Limited, Consumer Health 2020 edition, retail value RSP, fixed 2019 exchange rates, current prices, data extracted on 30 November 2020)

当社をとりまく市場動向：日系他社との違いと優位性

- 当社は日本市場向け製品を中国に横展開している日系他社と違い、中国をターゲットとした製品開発・マーケティングを行っているため、優位な展開が可能

A X X Z I A	【違い】	日系他社
中国市場をターゲットとしたマーケティング	マーケティング方法	日本市場をターゲットとしたマーケティング
中国人の嗜好性を取り入れた製品開発	開発・製造	日本人の嗜好に合う製品開発
中国主軸に日中同時	広告宣伝	日本主軸に中国横展開
中国主軸に日中同時 高級品もEコマースで展開	販売	日本主軸に中国横展開 従来は高級品は対面販売が主流
【優位性】		
中国ユーザーの声・ニーズによる4P※設計	適正性・嗜好性	国内ユーザー向け4P※が主軸
NMPA認可成分・処方を重視した商品設計	輸入登録 (NMPA)	NMPA不適合品には別途成分・処方調整を検討
中国各チャネルが総合的に販促支援	ブランド認知 スピード	特定のブランドに偏り

※4P=product, price, place, promotion

当社のマーケティング戦略

- 広告手法をWebマーケティングに重点を置きつつ、トップダウンアプローチやボトムアップアプローチに二分することで広告宣伝比率を総売上の15%以内にコントロール
- 相乗効果により、Eコマースで高価格帯製品の販売に成功

トップダウンアプローチ

有名女優などを起用した**イメージ戦略**

広告費用は高価となるが大手企業も採用

TMALL 天猫

(T-Mall)

戦略的提携

✓ BIGDATAを活用

AXXZIA

広告・マーケティング費用の中で施策を選択・実行

ボトムアップアプローチ

CRM※でTaobaoオーナー等を囲い込むことによる
双方向型のマーケティング

抱え込むには**中国現地での知見と多くの時間が必要**

AXXZIA

●ブランド興味喚起 ●ロイヤリティ向上

淘宝网

(Taobao)

RED

●ライブ配信
●KOL・マーケティング

●口コミ、ブランド認知UP
●ライブ配信
●KOL・マーケティング

費用はオーナー負担

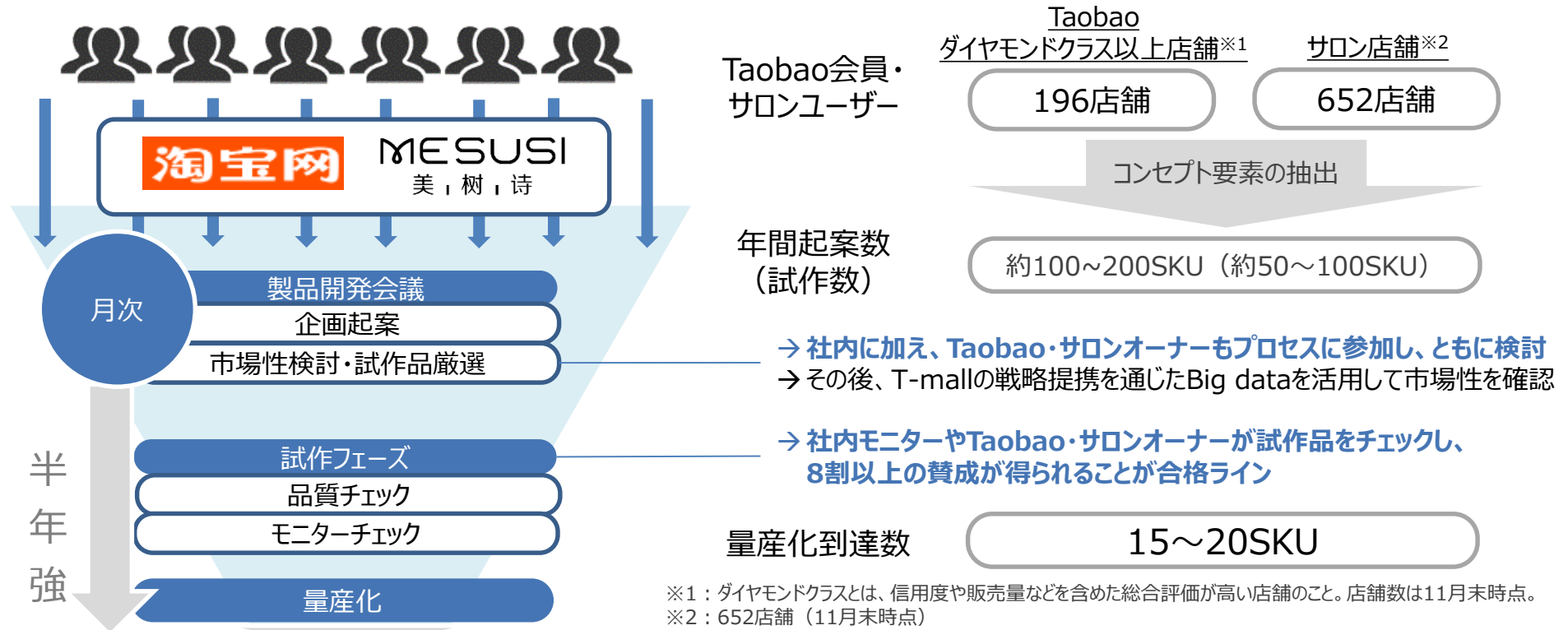
費用は当社負担
(売上に対する割合は小)

エンドユーザー
数万～100万/店舗

※：CRM=Customer Relationship Managementの略で顧客関係管理のこと

継続してヒット商品を生み出し続けられる仕組み

- 当社は常にTaobaoオーナーやサロンオーナーとコミュニケーションを取っており、製品開発・試作品検討まで深く関与
- 下記の通り、継続してヒット商品を生み出し続けられるよう体制を整えている



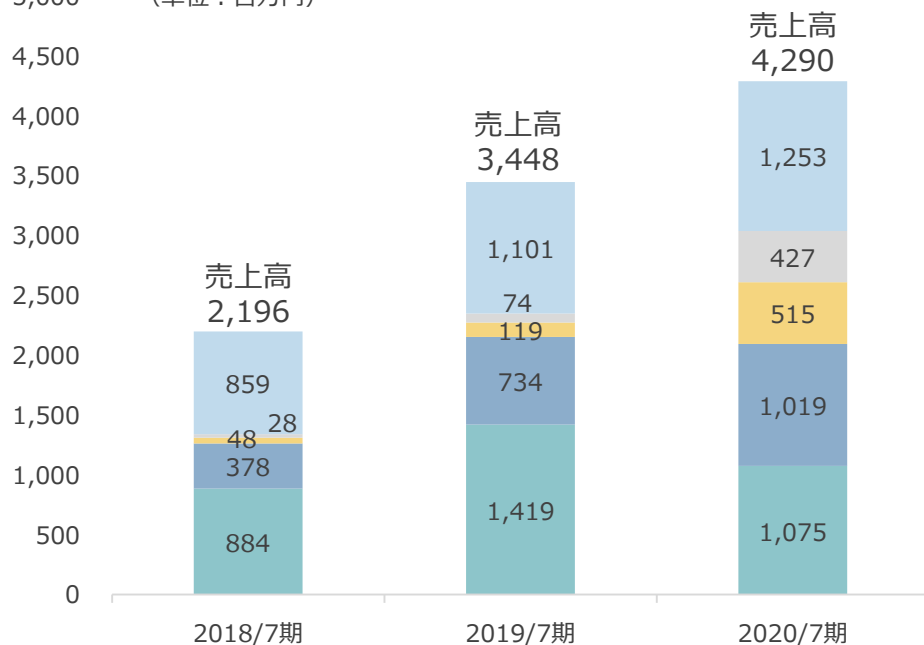
新製品開発は当社グループの競争力・成長力の源泉のひとつであり、継続的に市場ニーズの先取りに努め新製品を開発し市場に投入してきております。年度販売・生産計画を策定し、上市前のマーケティング・広告戦略の実践にも注力し、短期間で成果を挙げることを目指していますが、新製品の開発が長期にわたる場合、成果が翌期以降に及ぶことがあります。

また、予定どおりの成果が得られない場合、期間の延長や上市に向けた諸経費の増加を強いられる場合や、結果として製品化できない場合もあります。さらに、製品化できた場合でも、様々な要因による不確実性が伴うため、必ずしもお客様に受け容れられるとは限りません。当社グループでは消費者ニーズに答えられなくなった既存ブランド及び商品の撤退を継続的に行っております。このように当初意図した成果が得られない場合には、当社グループの経営成績及び財政状態に悪影響を及ぼす可能性があります。

当社の利益構造

- 2020/7期には、販売チャネル構成の変化や戦略的広告投資、成長に向けた体制整備等の影響により、前期比減益で着地
- また、ユーザー数増加や認知度向上等のために前年と比べて中国本土における投資を拡大

(単位：百万円)



2020/7期のコスト状況

- 原価
 - ・T-Mall旗艦店での定価販売の比率が上昇し、原価率低下
- 支払手数料
 - ・T-Mall旗艦店での販売に連動して増加
- 広告宣伝費
 - ・T-Mall旗艦店での販売促進のために増加
 - ・T-Mall以外でのKOL広告の戦略的实施により増加
- その他販管費
 - ・成長に向けた体制整備や人員採用により増加
- 営業利益
 - ・以上の結果、2019/7期対比で減益で着地

今後の販管費について

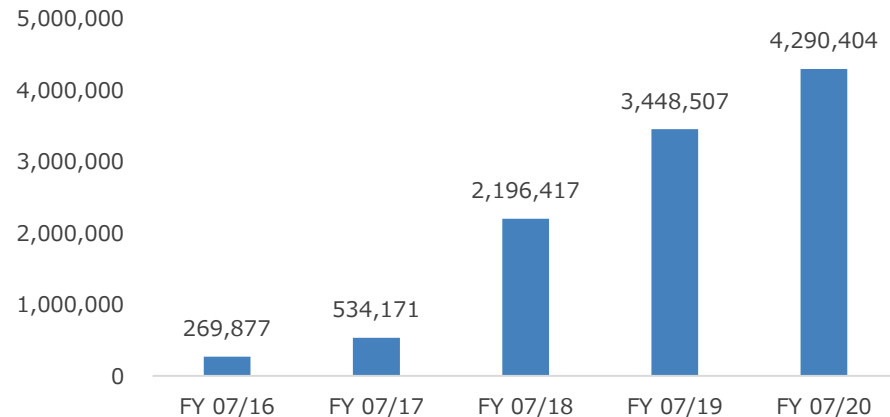
- ✓ 広告宣伝費：対売上高率は**15%以下**を維持。Taobao及びREDでのボトムアップ広告は、マス広告と異なり低コストであるため、費用を抑えることが可能。
- ✓ 支払手数料：主にT-mall売上高に応じて発生。→広告宣伝費+支払手数料で売上高比**30%以下**にコントロール
- ✓ その他販管費：2020/7期のその他販管費増は**一時的**なもの。

→**2021/7期以降は、広告宣伝費及び支払手数料を売上高比30%以下で継続コントロールし、増収効果によりその他販管費の対売上比率低減が継続することで、利益率改善を目指す**

最近5年間における経営成績等の推移(連結)

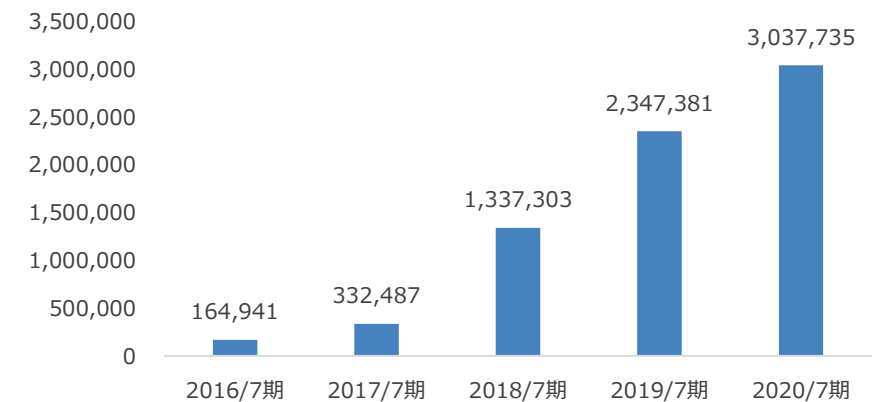
①売上高

(単位：千円)



②売上総利益

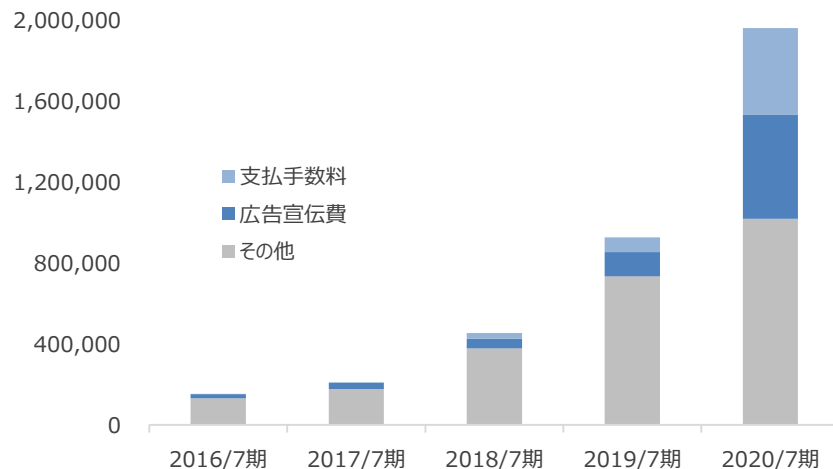
(単位：千円)



③販管費

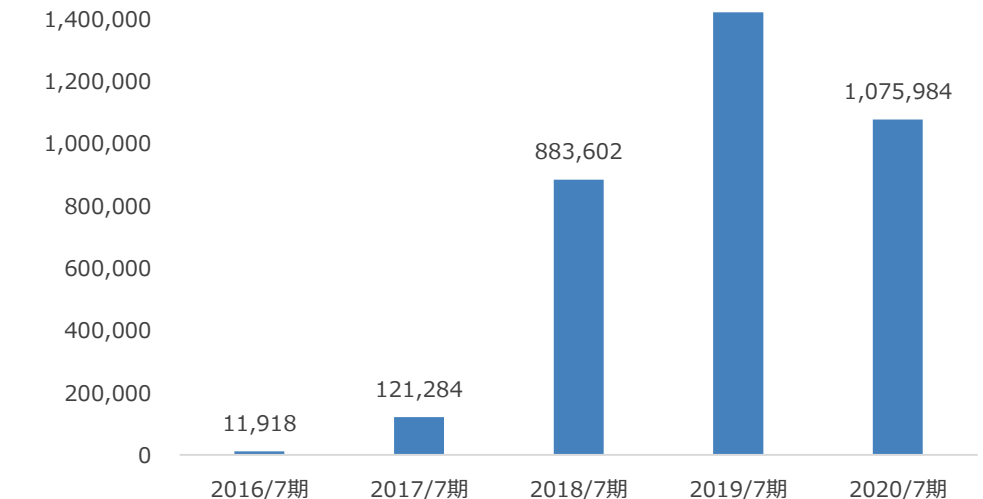
(単位：千円)

(単位：千円)



④営業利益

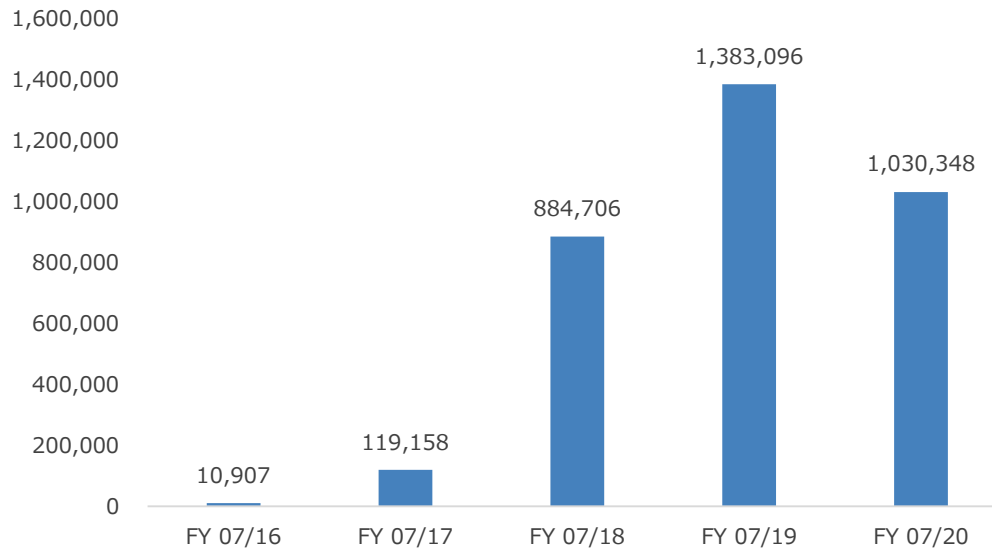
(単位：千円)



最近5年間における経営成績等の推移(連結)

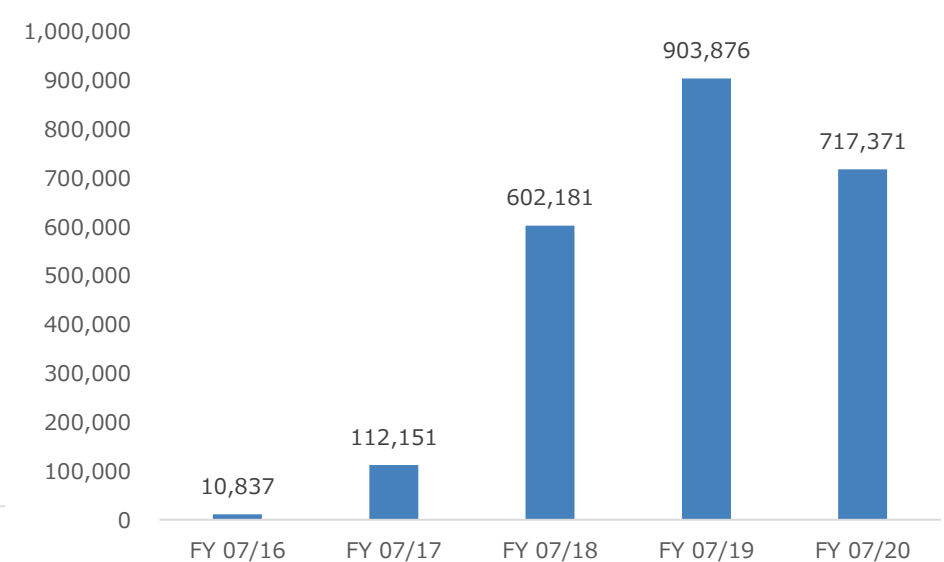
⑤ 経常利益

(単位：千円)



⑥ 当期純利益

(単位：千円)



当社取扱ブランド紹介

Beauty Eyes ビューティーアイズ



目もと美容液
アクシーシア ビューティーアイズ
インテンシブ ケア
エッセンス



目もとクリーム
アクシーシア ビューティーアイズ
デイケア クリーム



目もとシート
アクシーシア ビューティーアイズ
エッセンスシート

Homecare Machine 美容家電



MATE[®]
FOR EYES

目もとケア美容液
メイト フォーアイズ

Beauty Force ビューティーフォース



洗顔フォーム
アクシーシア ビューティーフォース
ピュリファイニング
ウォッシュフォーム



化粧水
アクシーシア ビューティーフォース
ファイントーニング
ローション



美容液
アクシーシア ビューティーフォース
バイタルリッチ
エッセンス



保湿クリーム
アクシーシア ビューティーフォース
モイストクリームEX



シート状マスク
アクシーシア ビューティーフォース
エアリー フェイス マスク

GF Serum Personal GF セラム パーソナル



ペプチド配合美容液
アクシーシア
GFセラム パーソナル

Beauty Body ビューティーボディ



ボディクリーム
アクシーシア ビューティーボディ
カーヴィークリーム



「アジアの美を日本から、世界へ発信する」
そんな想いを込めたスキンケアブランド

当社取扱ブランド紹介

時を超えて輝き続けたいと願う女性への
新スキンケアブランド



Skincare Products スキンケア商品



クレンジング
エイジーセオリー
クレンジング
オイル



洗顔フォーム
エイジーセオリー
ウォッシング
フォーム



化粧水
エイジーセオリー
バランス
ローション



美容液
エイジーセオリー
クラリアイフ
エッセンス



ジェル状マスク
エイジーセオリー
ジェル マスク



乳液
エイジーセオリー
モイストヴェール
エマルジョン

Beauty Drink 美容ドリンク



美容ドリンク
エイジーセオリー
AGドリンク 4th

当社取扱ブランド紹介

Beauty Supplements 美容サプリメント



女神のような健やかで美しい
美容ライフを応援するサプリメントブランド



当社取扱ブランド紹介

浸透技術にこだわったアクシーシア創生の
サロン専売スキンケアブランド



Skincare Products スキンケア商品



クレンジングクリーム
ルシエルドローブ
モイスト クレンジング ミルク



洗顔フォーム
ルシエルドローブ
エンリッチ ウォッシング
フォーム



化粧水
ルシエルドローブ
モイスト ローション



ブライティング美容液
ルシエルドローブ
オリेंट セラム



エイジングケア美容液
ルシエルドローブ
プレミアム セラム



日乳クリーム
ルシエルドローブ
ロイヤル アイ クリーム



乳液ジェル
ルシエルドローブ
エマルジョン ジェル



保湿クリーム
ルシエルドローブ
ロイヤル リッチ クリーム



日焼け止めクリーム
ルシエルドローブ
UVヴェール EX



シート状マスク
ルシエルドローブ
オーロラ フェイス マスク



目もと専用導入美容液
ルシエルドローブ
プリズム アイ

受賞歴

2016年	美容経済新聞社選定「2016 ベストオブベンチャー賞」受賞
2017年	楽天リサーチランキング「大人女子に評判の化粧品」部門 第1位を受賞
2017年	美容経済新聞社選定「2017 成長企業銘柄」受賞
2018年	「2018モンドセレクション銅賞」受賞 受賞製品： ヴィーナスレシピ AGドリンク プラス
2018年	「Girls Happy Style Selection 2018」（日本のテレビ番組『Girls Happy Style』選定）の「Smile Award」「Gritter Award」「Happy Award」を受賞 受賞製品： エイジーセオリー クラリファイング エッセンス/ヴィーナスレシピ AGドリンク プラス
2018年	日本マーケティングリサーチ機構選定「大人女子に評判の化粧品」部門 第1位を受賞 調査概要： 2018年11月期 サイトのイメージ調査
2019年	@cosme（アットコスメ）クチコミランキング 「スキンケア美容家電」部門 第3位 集計期間： 2019年5月1日～2019年7月31日（3ヶ月） 受賞製品： メイト フォーアイズ



2016 ベストオブベンチャー賞



2017年 大人女子に評判の化粧品



2017 成長企業銘柄



2018 モンドセレクション銅賞



「Girls Happy Style Selection 2018」「Smile Award」「Gritter Award」「Happy Award」



2018年 大人女子に評判の化粧品

免責事項および将来見通しに関する注意事項

- 本資料は当社の企業説明に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的で提供されるものではありません。本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものでなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についても何ら補償するものではありません。
- 本資料ならびに本発表において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

A X X Z I A

Creating things and experiences
that amaze people.

【問い合わせ先】

株式会社アクシージア（証券コード：4936）

管理部

TEL：03-6911-3899

E-mail：axxzia-ir@axxzia.co.jp

URL：https://axxzia.co.jp/

